



Dr. 佐々尾の健康カルテ

今月は「胃癌とピロリ菌」のお話です。胃癌はわが国では多く発生し、現在は年間11万人が罹患する悪性腫瘍です（一千二〇〇人に一人）。「胃癌は減っている」と言われていますが、それは死亡率が下がっているためで、実際は健診などで早期発見できることから増加しており、依然国内で多い癌の一つです。

胃癌の原因として、「ピロリ菌」が挙げられます。日本人を対象にしたデータでも、ピロリ菌がいる人といない人をそれぞれ10年間見



ていくと、ピロリ菌がいる人からは3%の人に胃癌ができましたが、いない人からは一人もできなかつたのです。「たばこ」「肺癌」は有名ですが、「ピロリ菌」「胃癌」という関係は、それと同じくらいに世界的にも認められています。ピロリ菌がいる人は胃癌がで

きる可能性があるため、保健診療では胃カメラをすることでピロリ菌の有無について調べることができます。ピロリ菌がいる場合は「除菌治療」と言っており、ピロリ菌を退治する治療ができ、二種類の抗菌薬と一種類の胃薬を一週間内服します。成功率は初回の治療が80%、退治できない場合は二回目の治療となりますが、合計95%が成功します。

この除菌治療は若い方にするほど意味があります。年齢が進んで胃の慢性的な変化（萎縮性胃炎）が進むと、そこから胃癌ができてくるので、その変化が進む前に除菌をすべきです。近年は中学生にピロリ菌検査をする自治体もあるほどです。

今までピロリ菌がいるかどうかを調べたことが無い方、とくに胃の症状がある方は積極的にピロリ菌の検査（必ず一緒に内視鏡が必要）を受けましょう。

（北海道立羽幌病院 内科 佐々尾 航 医師）

写真は今年3月に道立病院で行われた「キッズセミナー」胃カメラ体験の様子

北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成26年11月分外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科※	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—		8:00~10:30
(循環器内科)	第4水曜日(26日)午前中のみ※完全予約										留萌市立病院より	8:00~10:30
(呼吸器内科)	—	—	—	—	—	—	—	—	○	予約	重原医師	8:00~10:30
(消化器内科)	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	※9日、23日は休診	8:00~10:30※電話予約可 診察は10:00から
(禁煙外来)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	予約	重原医師	診療は14:00から
外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	札幌医大	8:00~10:30
整形外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—		8:00~10:30
整形専門外来	①第2・4火曜日(11日・25日) 午前・午後 ②月2回木曜日(6日・20日) 午前・午後										①渡部整形外科より ②留萌市立病院より	※完全予約制
小児科	○	○	○	—	○	—	○	—	○	—	旭川医大 井上講師 第2・3月曜日 午前・午後 (10日・17日)	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	金野医師	8:00~11:00, 13:30~15:00
ミルキー外来	—	—	予約	予約	—	—	—	—	—	—	当院助産師	電話にて申し込み
眼科※	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	旭川医大より	8:00~11:00
皮膚科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	札幌医大より	8:00~11:00
耳鼻咽喉科	第1・3水曜日(5日・19日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00~11:00
泌尿器科	第1・3木曜日(6日・20日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00~10:30
精神科	月1回(紹介患者のみ)										札幌医大より	※完全予約制
巡回診療	上築中央集会所：第1火曜日(4日) / 中央老人寿の家：第2木曜日(13日)											14:30~15:30

【内科】 予約をしないで内科を受診する方は、9時30分からの診療となります。【眼科】 コンタクトレンズの処方を行っています。

【お知らせ】 レスパイト入院を行っています。ご家族の都合や疲労のため一時的に患者さまを入院させたい場合は、医師や看護師へご相談ください。(期間は最大21日)

⇒お問い合わせ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

夜間・土日・祝日の診療についてのお願い 夜間、土日、祝日の診療は緊急性のある重篤な方に限らせていただきます。緊急性のない軽症の方は、平日の診療時間内に受診するようご協力をお願いします。(症状などで心配なことや、受診を希望される方は、電話でご相談ください。看護師がお受けし、内容によっては医師と相談して受診の必要性を判断させていただきます)